



「自らの能力や可能性を拓げ、 周囲の人や社会に還元していきたい」

新成人となった433人が市成人式が1月12日、総合運動公園で開催されました。冬空の下、会場には色鮮やかな振袖や、羽織袴、スーツに身を包んだ多くの新成人が集いました。懐かしい顔を見つけては、思い出話に花を咲かせ、旧友や恩師との再会を喜び合いました。

式典で小田川市長は「何事も一生懸命に取り組み、色々なことにチャレンジしてください。その中で自分が本当にやりたいことを探し、一度きりの人生ですから、悔いが残らないように精一杯行動してください」とあいさつ。新成人の新たな門出にエールを送りました。

新成人代表としてステージに立った、成人式実行委員長の直井蒼太さんは「両親、友人、恩師、地域の皆さんなど、私たちを支えてくれたすべての方々に感謝しています。『大人』という言葉の意味をより積極的に解釈し、主体的に考え、行動することができるよう努力していきます。そしてその中で、自らの能力や可能性を拓げるとともに、それを周囲の人々や社会に還元できるような人間になることをここに誓います」と力強く述べ、今後の飛躍を誓いました。

Photo Gallery



1：新成人を代表して誓いの言葉を述べる直井蒼太さん／2：成人式実行委員会の皆さん

成人式 2020
Coming-of-age ceremony